

新たな
魅力発見!

レンタサイクルいちGO! サイクリングMAP



おすすめ
コース



1

農水産物直売所
「やまもと
夢いちごの郷」



約 8 分
約 2.0km

2

中浜天神社



約 3 分
約 0.7km

3

山元町震災遺構
中浜小学校



約 10 分
約 2.5km

4

磯崎山公園
(唐船番所跡)

① 山元町農水産物直売所 やまと夢いちごの郷



町の特産品である「いちご」・「りんご」・「ホッキ貝」・「シャインマスカット」をはじめ、旬の野菜、新鮮な魚介類、山元ブランド認証品を中心とする加工品など、町の魅力と美味しさがギュッと詰まった直売所です。併設するフードコートでは、「和・洋・中」のバラエティーに富んだ食事を楽しむことができます。

② 中浜天神社



学問の神様「菅原道真公」を祀った神社です。御神像は、四国滝の宮と称する神社から海上に流出し、はるばる海を渡ってこの地にたどり着いたといわれています。



③ 震災遺構 中浜小学校



屋上に避難した90人の命を守り抜いた校舎を被災したままの状態でも保存し一般公開。遺構保存の手法や見学体験の工夫が評価され、グッドデザイン賞を受賞した震災遺構で、津波の脅威を知るだけでなく「自分のこととして」災害を捉え、考えることができます。

④ いそぎやま 磯崎山公園（唐船番所跡）



仙台藩にあった外国船を監視するための御番所のひとつが磯崎山。頂上付近に設けられた東屋からは、金華山（石巻市）や鵜の尾崎（相馬市）が一望でき、伊達政宗公が初めて海を見たのが、ここ磯崎ともいわれています。



⑤ 水神沼（水神社）



最南端の磯地区にある水神沼。昔は辺り一帯が海であり、その後退によってできた沼と考えられており、水の枯れないため池といわれています。白鳥の飛来地としても有名です。水神沼の南側に祀られている水神社は、その神秘性から信仰の対象とされていました。

⑥ 坂元神社（蓑首城跡）



蓑首城は、室町時代に亙理重宗の臣、坂元三河俊久が築城したとされる城です。江戸時代には、仙台藩伊達家の家臣であった大條家が居城とし、明治に入り廃城され、現在跡地は坂元神社となっています。春の訪れを告げる春祭りや桜の名所として知られています。

⑦ ちゃしつ 茶室



江戸時代末期に大條家が伊達家から拝領した、坂元小学校北側（下郷区）に所在する建物です。昭和7年に仙台の大條家屋敷から移築され、現在に至ります。仙台藩の上級武士住宅層に多く見られた書院式茶室がほとんど見られなくなった現在、茶の湯文化・歴史を伝える現存する茶室は貴重な建造物と言えます。

⑧ アップルライン



山沿いの町道東街道線がアップルライン。りんごの花の開花時期（4月下旬～5月上旬頃）には、ふっくら開いた白や薄ピンク色の花びらがりんご畑を明るく彩ります。りんごの旬の時期（9月～12月頃）には、このアップルライン沿いで、たわわに実るりんごを目にすることができます。

⑨ 戸花山



東日本大震災以後、地域の方々が中心となり、全国の復興支援ボランティアの協力を得ながら、毎年桜の植樹や整備活動を行っている戸花山。自生の山桜に加え、希少種を含め約20品種、2000本以上の桜が植えられています。頂上の広場からは太平洋が一望でき、晴れた日には金華山まで見ることができます。

